

平成24年度事務事業評価 議会評価報告書に対する予算反映等改善書

事業名	4-2-9 都市計画マスタープラン策定事業
-----	-----------------------

【予算反映等改善事項】

本市の都市計画、まちづくりの基本方針となります「小松島市都市計画マスタープラン」におきましては、24年度事務事業評価におきまして、「人口減少に対応した市街地集約型のまちづくり、都市の整備と自然環境保全のバランスや大規模災害も想定した広域交通ネットワークの連携と歩いて暮らせるコンパクトなコミュニティの構築など、明確な概念と調和のとれたまちづくりを目指すべきである」との評価をいただきました。

25年度中に策定完了予定の小松島市都市計画マスタープランにつきましては、人口減少・少子高齢化社会に対応するための「集約・連携型都市構造」と、地震・津波などの大規模災害に対応するための「災害に強い都市構造」を大きな柱とし、土地利用・都市施設整備・都市防災・都市景観の各分野別方針について記載しております。

都市計画マスタープラン策定事業につきましては、25年度の策定完了をもって、終了となりますが、26年度からは都市計画マスタープランの内容を実行していくために新たに「こまつしままちづくり推進事業（都市計画マスタープラン推進事業）」として新規事業を立ち上げ、この事業においてマスタープランの中に位置づけたソフト事業を推進してまいりたいと考えております。

26年度当初予算につきましては、土地利用方針の中に掲げました「市街化区域内の用途地域の見直し」に着手するため、業務委託料及び事務費として計750万円を計上しております。